

文化芸術への支援制度が必要だ

長引くコロナ禍によって、文化芸術関係で働く人々も手痛い打撃を受けている。芸術家と呼ばれる人たちの7割、文化芸術団体の8割が、2020年の芸術活動による収入が前年と比べ50%以上減少しているという。

経済的困窮によって、この分野からの「離職」が相次げば、文化芸術は衰退する。都倉文化庁長官は、芸術家個人や団体への支援制度の創設に前向きと聞く。国の動きを注視し、神奈川県でも有効な支援策が講じられるよう働きかけていきたい。

神奈川県議会議員

www.onodera-s.com

おの でら しんいちろう
 慎一郎

◆旭区二俣川 2-58-12 ビル 2A ◆☎:442-8100
 FAX:442-8101 ◆メール: info@onodera-s.com

